



桃の節句と春の訪れ

ウグイスのさえずりで賑わう丈六

「春が来~た~、春が来~た~」
何処に来た~。」あまりにも有名な童謡「春が来た」の歌詞ながら、丈六にも春が訪れ始めました。

正面入り口横の芝生には沢山の水仙が咲き、芝生の緑も徐々にですが、青みを帯びてきます。少しづつではありますが、着々と季節の移り変わりを感じさせてくれます。グリーン丈六周辺の菜の花畠は一面の黄色、運動場では桃の花が咲きました。四月になるとソメイヨシノ、しだれ桜が満開となるため、ご利用者様からも「今年も早く丈六の桜が見たいな」と待ち遠しい声を多く頂いています。もう少し暖かくなれば、

「春が来~た~、春が来~た~」
ひな祭りは女の子の健やかな成長を願う行事です。桃の節句と



桜の木の枝に止まるウグイス
ご覧の通り、桜は準備中です



ひな祭りの行事食



第268号

施設周りでの散歩もできるかも知れません。ご家族の皆様も来設の際は、丈六の花を楽しんでください。

三月三日はひな祭りの日です。ひな祭りは女の子の健やかな成長を願う行事です。桃の節句と

も呼ばれ、ひな人形に桜や桃の花、雛あられや菱餅などを飾つたり、ちらし寿司やハマグリの料理を楽しむ節句祭りのひとつです。実は、ハマグリ、雛あられ、ちらし寿司にもそれぞれ意味があります。まず、ハマグリは対になっている貝殻でなければぴったり合わない事から夫婦

を表し、一生で一人の人と添い遂げるという願いが込められています。雛あられはひな祭りの代表的なお菓子です。四色でそれを表す、春は緑、夏はピンク、秋は黄色、冬は白となっています。勝浦町の人形文化会館では毎年「ビッグひな祭り」が行われていて今年は二月二十日

から四月四日まで行われる予定です。ご覧になりたい方は是非、足を運ばれてください。

(介護部 羽方 誠)

お彼岸

「彼岸」はサンスクリット語の「波羅蜜多（パトラミタ）」から来たものといわれています。悟りに至るために、越えるべき煩悩や迷いを川に例え、煩悩と迷いの世界である「此岸（しがん）」にある者が、「六波羅蜜（ろくはらみつ）」の修行をする事で「悟りの世」、すなわち「彼岸」の境地へ到達することが出来ることを表しています。日本では、太陽が真東から上り真西に沈む日、つまり昼の長さと夜の長さが同じになる春分の日と秋分の日とそれの前後3日間を「彼岸」と呼び、この期間に仏様の供養をする事が極楽浄土へ行くことができると言われています。極楽浄土は西にあると考えられていて、この七日間に遙か西方の浄土に思いをはせたのが彼岸の始まりだそうです。諸説ありますが、彼岸（彼岸会）の歴史は古く、九世紀の始めの記録があります。



その後、時代を下るにつれて先祖供養の行事へと変化し定着したとのことです。今年の春のお彼岸の日程は、入りが三月一七日、中日が二十日（春分の日）、彼岸明けが二十三日となっています。お彼岸にする事といえばお墓参りですね。お供え物としまして春の彼岸はぼた餅、秋の彼岸には、お彼岸のおはぎが有名です。これらのおはぎが有名です。

通所だより

（春）と萩（秋）に由来しているとか。一般的にぼた餅がこしらんがつぶあんといわれています。ご先祖様に感謝をして自分自身を見つめなおす有意な期間としたいですね。

（介護部 大平 雅尊）



その後、時代を下るにつれて先祖供養の行事へと変化し定着したとのことです。今年の春のお彼岸の日程は、入りが三月一七日、中日が二十日（春分の日）、彼岸明けが二十三日となっています。お彼岸にする事といえばお墓参りですね。お供え物としまして春の彼岸はぼた餅、秋の彼岸には、お彼岸のおはぎが有名です。これらのおはぎが有名です。



窯入れの様子

（通所リハ 網本 康憲）



待ちに待った完成です



絵付けの様子



どれもみな力作揃いです



3月3日(水)ひな祭り行事食
13日(土)初伊代-行事食
20日(土)春分の日

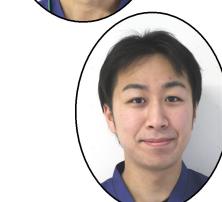
行事予定

【お詫び】

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、例年実施している一部イベントや催しについて自粛させて頂いております。また、同様に施設内での面会制限も行い、ご利用者様への感染拡大予防措置を講じております。



徳満 郁子（介護部）2年6ヶ月
①自然に囲まれて静かなところ
②一日一笑いを忘れずに
③利用者様の居心地が良い環境作りをしたい



高尾 栄（介護部）2年2ヶ月
①職員・利用者様の雰囲気が明るいところ
②持前の明るさと行動
③介護福祉士の資格取得を目指すと共に、技術の研鑽に励んで参ります

①グリーン丈六のいいところ、②自己アピールポイント
③これからの目標、やりたい事

職員紹介